

PAS 心理教育研究所 卒後研修センター
Post-Graduate Training Center for Psychotherapy

2016 年度 プログラム



精神分析的システムズ心理療法、略して PAS 心理療法、および教育、看護、メンタルヘルス予防に対処する総合的援助法としての PAS アプローチは、旧来の面接室のみに留まることなく現代社会の中で心を組み立て直す様々な分野で実践、応用され始めた。東日本大震災以来、仙台、郡山では PTSD の予防と治療に確かな対応を提供して来ている。その成果から PAS アプローチによるプレセラピィが、アメリカ集団精神療法学会（AGPA）によるテキストに組み込まれた。また学生数が 6 万人に近い、中国の先進的若者を育てる代表的大学、広州市の中山大学では、カウンセリングセンターの専任カウンセラーのみならず学生指導の教員全体に PAS アプローチによる学生相談の公式トレーニングが始まった。我が国での普及は未だ限られているが、うつ、自死、PTSD 等の困難患者に対する精神医療の活性化をリードする専門看護師の公式トレーニングにも導入された。

精神医療界の国家事業として CBT の普及が進められ、精神療法の従事者が急速に減少している中、欧米の標準からすると精神科医とともに精神療法家の役を担うはずの臨床心理士やスクールカウンセラーもその系統的訓練を受けることなく、その役を降りてしまっている。東日本大震災の PTSD 被害に、対応が全く成されていない現状が、とりわけ現在の中長期対応に必要な力動的心理療法家がいらない事実に如実に現れている。スクールカウンセラーも繋ぎと称して仲介をとるだけでは、震災対応だけでなく学校での多様な問題対応における信頼を容易に失ってしまう現実がある。何を持ってどこに繋ぎ、その成果をフィードバックする専門性を発達させなければ、不要な仲介どころか害を及ぼすことになりかねない。

精神療法を実践する医師、高度実践看護師、病院臨床心理士、スクールカウンセラー、学生相談心理士、臨床発達心理士、組織開発臨床心理士は、それぞれに治療あるいは支援責任がある。これを果たすための心理療法および心理療法的各種アプローチの系統だった訓練を、われわれは職種を超えて提供する態勢を整え、卒後研修センターのカリキュラムを再編した。これまでの PAS 心理療法家養成の本科に加えて、その予科とも言える PAS 理論によるカウンセリングを学ぶカウンセリングコースを設置した。さらには自らの専門領域において既に実践と研究の確かな実績を有し、改めて系統的訓練の場の求め、あるいは高度の臨床研究を進める場の求めのある方々が、海外からあるいは国内から留学ができるようにポストドクトラルコースも開設し、既に第 1 号の国立大教授クラスの実践研究者を新年度から迎えることを決定した。

PAS 心理教育研究所は、精神分析的システムズ心理療法および心理療法的諸アプローチの開発と実践を続け、オリジナルな日本発の処方海外にも発信している国内唯一の心理療法の道場である。新しい時代の創造に参加する意欲を持って、共に学びと鍛錬の場を守り育ていく仲間となる受講者を歓迎する。

PAS 心理教育研究所
創立理事長 小谷 英文

PAS 心理教育研究所 卒後研修センターには、次の 3 つのコースがある。

- 1) カウンセリングコース (Counseling Course)
- 2) プロフェッショナルスクール (Professional School)
 - 本科コース (3 年)
 - 専攻科・臨床科コース (2 年)
- 3) Post-Doctoral 研修・研究コース (Post-Doctoral Course)

また、コースに所属せず、開講講座を単発で受講することも可能である。単位制会員として登録することにより特典を得ることができる (特典 1. 講座の優先登録・2. 研究所所蔵図書の無料貸出 (2 週間))。

カウンセリングコース

コース概要：卒後研修センターで開設される科目のうち、公開講座、ワークショップを除く、ベーシックコースおよび専門コースのすべての科目を選択履修し、メンター制度によるスーパーヴィジョンのもと年間研修計画を定めて研修を進めることとする。

研修費： 年間 388,800 円 (税込)

資格

- 1. 心理療法関連領域の修士の学位を有すること。
- 2. 心理療法関連の臨床実務経験を 2 年以上有すること
- 3. 書類審査および面接審査による可否の決定
 - 1) 学位の証明 学位記コピー
 - 2) 所定の業績・履歴書、研修計画書

期間：1 年毎に在籍更新とする。

特典

- 1. 研究所所蔵図書の無料貸出 (2 週間)
- 2. メンター制度による臨床課題・訓練に関する無料ガイダンス
- 3. 無料ビデオ学習

プロフェッショナルスクール

本科コース (3 年)

訓練目標：精神分析的個人心理療法の技法習得、および事例研究法、精神分析的集団心理療法の基礎技法の習得。

訓練内容：理論講義、技法演習、臨床実習、スーパーヴィジョン、臨床研究など、米国の Psy. D. トレーニング・プログラムに準ずるレベルを目標とする。

修学年限：3 年課程。春・夏・秋・冬の 4 期制 (4 月入学)。在籍年限は 6 年とする。

訓練時間：毎週月曜日 19:00 ～ 21:00 (各学期 10 回)
毎週金曜日 14:00 ～ 21:00 (各学期 10 回)
および別途定められた日程の研修プログラム、その他、随時の自己研修 (文献講読、研究活動など)

応募資格：下記項目全てに該当する者

- 1. 臨床心理学専攻の大学院修士課程修了の者、博士後期課程在学中の者、医師、CNS。
- 2. 3 年間継続して訓練を受けることができる者。
- 3. 教育分析経験のある者。30 時間以上を基本応募資格とする。ただし、30 時間以下の場合、入学後 1 年以内に条件を満たすことを前提として応募することができる。

定員：各学年 3 名内外、計 10 名

授業料：年間 777,600 円 (3 分割納入の場合は 800,928 円)
* 消費税込

本科課程卒業後の進路：臨床科課程および専攻科課程への進学が認められる。また、研究員としての所属も可能である。(詳細は当研究所「研究員」の規定を参照のこと)

プロフェッショナルスクール

臨床科コース（2年）

訓練目標：

- 1. 臨床実践能力の向上
- 2. 精神分析的個人心理療法技法の習熟

訓練内容：技法演習、臨床実習、スーパーヴィジョン、ケースレポート

修学年限：2年課程在籍 年限は4年とする

応募資格：本科課程修了認定者

定員：各学年2名内外計5名

授業料：年間 777,600 円（3分割納入の場合は 800,928 円）
＊消費税込

入学手続き：所定の応募書類提出後、選考面接を行う。

臨床科卒業後の進路：卒業生には、本研究所での研究員として、在籍することが認められる。論文未提出の場合は、単位認定の仮修了者となる。卒業を希望する場合は、その後2年間の在籍を認め、その間の授業料は支払うものとする。

プロフェッショナルスクール

専攻科コース（2年）

訓練目標：

- 1. 精神分析的個人心理療法と精神分析的集団心理療法の多元統合的 PAS 心理療法の技法習得
- 2. 精神分析的個人心理療法技法の習熟
- 3. ガイダンス・カウンセリングに関する指導技術の研鑽
- 4. ワークショップ実践研修

訓練内容：米国ポストドクトラル・プログラムに準ずるレベルを目標とする

- 1. 教授演習
- 2. 技法演習・臨床実習・スーパーヴィジョン
- 3. 集中コース
- 4. 自由研究

修学年限：2年課程在籍 年限は4年とする

応募資格：本科課程修了認定者

定員：各学年2名内外計5名

授業料：年間 777,600 円（3分割納入の場合は 800,928 円）
＊消費税込

入学手続き：所定の応募書類提出後、選考面接を行う。

専攻科卒業後：専攻科卒業生は、講義、セミナー、訓練等を本研究所で実施する資格を得ることができ、本研究所ファカルティ任用の可能性があり。論文未提出の場合は、単位認定の仮修了者となり、卒業を希望する場合は、その後の2年間の在籍を認め、その間の授業料は支払うものとする。

Post-Doctoral 研修・研究コース

コース概要：

心理療法関連領域の学位（文学博士、心理学博士、医学博士、看護学博士、教育学博士、Ph.D., Psy.D. を含む）を有する者が、その領域における実践および研究の実績を積んだ上で、精神分析的システムズ心理療法（Psycho-Analytic Systems Psychotherapy）の技法習得あるいは特定の研究を遂行するコースである。

資格審査を経て在籍を認められた者は、PAS 心理療法本科および本科卒業研修センターで開設される科目を自由に選択履修し、指導ファカルティによるスーパーヴィジョンのもと年間研修計画もしくは研究目標を定めて研修、研究を進めることとする。研修・研究目標の成果は年度毎に報告書（所内レポート）として提出しなければならないが、これは学会発表あるいは専門誌発表によって代えることができ、むしろ所内レポートよりも後者の発表が期待される。

研修費：年間 777,600 円（税込）

資格

- 1. 心理療法関連領域の博士の学位（文学博士、心理学博士、医学博士、教育学博士、Ph.D., Psy.D. を含む）を有すること
- 2. 心理療法関連の臨床実務経験を5年以上有すること
- 3. 学術業績レフェリー付オリジナル論文5点。テキストではない専門単著は、レフェリー付オリジナル論文3点とみなす。
- 4. 書類審査による可否の決定
 - 1) 学位の証明 学位記コピー
 - 2) 所定の業績・履歴書、研修・研究計画書
 - 3) 代表論文もしくは代表著書
 - 4) PAS 本科の受験理論試験を課題レポートとして提出

期間：研修・研究目標の達成まで。1年毎に在籍更新とする。遠方および海外等の事情により、半年単位の在籍も認める。半期の場合は研修費を 388,800 円（税込）とする。

ベーシックコース：基礎理論と技法			
No	タイトル	講師	単位
I610	カウンセリング・心理療法の基礎Ⅰ	小谷英文	1
I611	心理面接法基礎講座 ロールプレイ演習	小谷英文	1
I612	PAS 心理療法実践技法	小谷英文	4
I612-1	技法論	小谷英文	1
I612-2	心理力動介入分析法	小谷英文	1
I612-3	グレートケース検討	小谷英文	1
I613	対人援助職のための応答構成	能幸夫・伊藤裕子・橋本麻耶	2
I614	うつ・PTSD 対応臨床心理学講座	橋本和典	1
I615	開業のための臨床心理学基礎講座	中村有希	1
I616	実践研修プログラム	中村有希	1

専門コース：専門技法			
No.	タイトル	講師	単位
I620	教育分析（グループ）	小谷英文	1
I621	教育分析（個人）	研究所セラピスト	1
I622	グループスーパーヴィジョン	橋本和典	1
I623	スーパーヴィジョン	研究所セラピスト	1
I624	プレセラピー技法講座（今年度開講せず）	中村有希 他	1
I625	青年期・困難患者心理療法講座（今年度開講せず）	橋本和典	1
I626	集団精神療法の実践	小谷英文	1
I627	個人と組織の人間力開発	小谷英文・髭香代子・宇佐美しおり・花井俊紀	1
I628	困難患者の力動的対応—事例検討とロールプレイ—	宇佐美しおり・髭香代子・花井俊紀	1
I629	サポर्टィブセラピー（今年度開講せず）	小谷英文	1
I630	フロイト文献講読講座	能幸夫	1
I631	心理教育としての絵本の読み聞かせ（今年度開講せず）	高田毅 他	1
I632	積木プレイセラピーコース（今年度開講せず）	大橋良枝	1
I633	心理療法事例アセスメント法 実技演習	小谷英文	1
I634	心理療法特論：PAS 心理療法（今年度開講せず）	小谷英文	1
I635	SET（自我起動鍛錬プログラム）トレーナー育成コース	中村有希	
I635-1	基礎コース	中村有希	1
I635-2	アドバンスコース（今年度開講せず）	中村有希	1
I636	Story Making Group リーダー養成コース	花井俊紀	
I636-1	ファシリテーター トレーニング講座	花井俊紀	1
I636-2	コ・リーダー トレーニング講座	花井俊紀	1
I636-3	リーダー・トレーナー トレーニング講座（今年度開講せず）	花井俊紀	1

ワークショップ・集中演習			
No.	タイトル	講師	単位
I6-1	集団精神療法スキルアップセミナー	小谷英文	1
I6-2	集団精神療法グループダイナミクス集中演習	小谷英文	1
I6-3	集中面接法演習	小谷英文	1
I6-4	対人援助職のための応答構成	能幸夫・伊藤裕子・橋本麻耶	1
I6-5	災害・事故 PTSD 対応講座集中演習（今年度開講せず）	橋本和典	1
I6-6	臨床家のための SMG	花井俊紀 他	1
I6-7	ライフサイクル・アイデンティティ・グループ	能幸夫 他	1
I6-8	たこ天 2016	研究所セラピスト	1

公開講座			
No.	タイトル	講師	単位
Open 1	対話で育てるリーダーシップ講座 - 応答構成を用いて -	小谷英文・中村有希	
Open 2	ヨガはどうでしょう！	松本恵子	
Open 3	児童・生徒指導講座—キレル・こもる・多動な子どもへの対応—	雨宮基博・中村有希	
Open 4	主張訓練 SET（セット）	中村有希	
Open 5	SMG アイデンティティ・グループ	花井俊紀 他	
Open 6	ライフサイクル・アイデンティティ・グループ	能幸夫 他	
Open 7	たこ天 2016	研究所セラピスト	

ベーシックコース：基礎理論と技法

コース No. 1610
カウンセリング・心理療法の基礎Ⅰ

講師：小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：
本コースは、カウンセリングと心理療法の基礎理論と基礎技法を並行して学び、各々の臨床家としての実践訓練の基盤を改めて再構築することを目的とする。カウンセリングの歴史を通して構築された哲学と理論そして実践技法基礎、同じく心理療法のそれを並行して学び、受講者自らの因って立つ位置を確かめ、さらなる学びと訓練の展望を得ることを進めるものである。

受講資格・対象：
臨床心理学専攻の大学院生以上。もしくは PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 2 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 8, 6, 4

日程：全 10 回 第 2 土曜 10:30 ～ 12:30
2016/4/9, 5/14, 6/11, 7/9, 9/10, 10/8, 11/12, 12/10, 2017/1/14, 3/11

料金：86,400 円

定員：20 名

コース No. 1611
心理面接基礎講座 ロールプレイ演習

講師：小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：
科学の発展に欠かせないのが、理論と実験、そしてその実験を精密に実施するための科学技術の工学である。カウンセリングと心理療法の工学は、面接法の中にある。本コースは、カウンセリングと心理療法の理論が面接実践に実現されるよう、面接技術を基礎から確認し、身につけ精練していくことを目的とするものである。

受講資格・対象：
大学院卒以上、もしくは PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 8, 6, 4

日程：全 10 回 第 4 木曜 19:00 ～ 21:00 5 月スタート
2016/5/26, 6/23, 7/28, 8/25, 10/27, 10/27, 11/24, 12/22, 2017/1/26, 2/23, 3/23

料金：86,400 円

定員：20 名

コース No. 1612
PAS 心理療法実践技法

講師：小谷英文

単位：4 単位

コース No. 1612-1 技法論，コース No. 1612-2 の心理力動介入分析法，コース No. 1612-3 のグレートケース検討の全 3 コースおよび I6-3 集中面接法演習の総合履修によって 4 単位。全 3 コースを通じて、精神分析的システムズ心理療法の基本を、アセスメント、介入分析技法、グレートケース分析検討をベースに理解を深め、理論—技法—実践の体系性を学ぶことを目的とする。心理療法の始め方、展開の仕方、終わり方、ケースマネージメントを実践分析によって習得する講義—演習をスパイラルに進めていく。各単独コースの履修も可。

コース No. 1612-1
技法論

講師：小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：
PAS 心理療法の基礎理論から実践技法展開を、事例分析と演習による体験学習によって可視化していく。受講者は、考えて（過去）発言する（現在）のではなく、発言して（未来・現在）理解する（過去）、量子論的な体験による認知、思考、行動のシステム再編を求められる。
＊ No.1612-2,3, および I6-3 集中面接法演習のコンバインドによるコースであるが単独で履修することもできる。

受講資格・対象：
大学院卒以上、もしくは PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 8, 6, 4

日程：全 10 回 第 2 月曜（5 月のみ 2 回）19:00 ～ 21:00
2016/4/11, 5/9, 5/30, 6/13, 7/11, 8/8, 9/12, 11/14, 12/12, 2017/2/13

料金：86,400 円

定員：20 名

コース No. 1612-2
心理力動介入分析法

講師：小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：

受講者は臨床自験例の中から、自身で治療過程の力動展開を可視化したい事例を一事例選び、クラス展開の中で介入分析法を実践的に学ぶ。個人力動は個人が所属する集団や組織の力動下にある。言い換えれば個人力動から組織力動が、組織力動から個人力動も可視化できる。本コースでは、常に力動展開にある人の心理力動を捉える新しい量子論的分析法を学び練習する。

* No.1612-1,3, および 16-3 集中面接法演習のコンバインドによるコースであるが単独で履修することもできる。

受講資格・対象：

大学院卒以上、もしくは PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 8, 6, 4

日程：第 2 木曜 19:00 ～ 21:00 + 集中 WS
2016/5/12, 6/9, 8/6 (土) 14:00-18:00 介入分析集中 WS,
9/8, 11/10, 12/8, 2017/1/12, 2/9, 3/9

料金：86,400 円

定員：20 名

コース No. 1612-3
グレートケース検討

講師：小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：

グレートケースの露払いとして、日本人の心理力動の基底にあるとする小谷のシゾイド論のケースを皮切りに、フロイトのヒステリー研究 4 編、そしてユング、サリバン、ロジャースのグレートケース各一篇を検討する。

*フロイトのケースは、筑摩書房学芸文庫を使用し、他の資料は実費支給する。

* No.1612-1,2, および 16-3 集中面接法演習のコンバインドによるコースであるが単独で履修することもできる。

受講資格・対象：

大学院卒以上、もしくは PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 8, 6, 4

日程：全 10 回 第 4 月曜 19:00 ～ 21:00
2016/4/25, 5/23, 7/25, 9/26, 10/24, 11/28, 12/26,
2017/1/23, 2/27, 3/27

料金：86,400 円

定員：20 名

コース No. 1613
対人援助職のための応答構成

講師：能幸夫・伊藤裕子・橋本麻耶

単位：2 単位

コース目標・内容：

応答構成訓練とは、実際の心理面接から再構成されたクライエントの発言を素材に、その発言に対する援助者自身の応答を体系的に組み立て、精錬していく訓練である。私たちの臨床の仕事はこの応答能力そのものが武器となる。自らの応答能力をアップすることで、基礎からクリティカルな危機介入場面での対応を含めた面接技術を身につけていくことが目的である。仲間の刺激も活かしながら、自分の応答を磨いていこう。

*なお、全 6 回のコースのうち、5 回までは、応答構成入門として単発の参加も可能である。

受講資格・対象：

サイコセラピスト、カウンセラー、ソーシャルワーカー、看護師、医師、養護・福祉施設の職員などの対人援助職を専門とする者。

テキスト：テキスト一覧 No. 9

日程：全 6 回 日曜日 9:30 ～ 17:15
2016/5/15, 7/10, 9/11, 11/13, 2017/1/15, 3/12

料金：86,400 円

定員：8 名内外

コース No. 1614
うつ・PTSD 対応臨床心理学講座

講師：橋本和典

単位：1 単位

コース目標・内容：

本コースは、国民病とも言われて久しい「うつ」、そして、関連する PTSD をはじめとする心的外傷 (trauma) 関連症候群の PAS 心理療法について習熟することを目的とする。PAS 心理療法は、精神分析の自我心理学の基盤として、人間性心理学、認知・行動科学も統合したものであり、目の前のクライエント・患者を確実に治癒するために理論をアレンジし構築する方式を採用している。クラスは、毎回 1 時間の Freud、Abraham から最新のうつに関する理論および、災害・事故

PTSD を含むトラウマ理論についての講義と、1 時間の事例指導で構成される。また、受講生は、自身の持つケースを提出することが求められる。(ケースを持っていない場合はご相談ください。)

受講資格・対象：

臨床心理士・精神科医・専門看護師 (CNS)・臨床発達心理士・教師・養護教諭・企業人事・人材育成専門家及び、それらを目指す大学院生。

テキスト：テキスト一覧 NO. 11, 2, 1

日程：全 10 回 第 3 木曜 19:00 ～ 21:00
2016/4/21, 5/19, 6/16, 7/21, 9/15, 10/20, 11/17, 12/15,
2017/1/19, 2/16

料金：86,400 円

定員：20 名

コース No. 1615
開業のための臨床心理学基礎講座

講師：中村有希

単位：1 単位

コース目標・内容：

本講座の目的は、精神分析的心理療法の理論基盤に基づき、どのように臨床環境を整え、始めるのか、具体的に理解し、実践できるよう、クライエントを迎え入れる上で必要な臨床心理学の知識と基礎技法を習得することにある。各自が持ち寄る事例への対応に答える形で講義を行う。

受講資格・対象：

大学院生以上。精神分析的心理療法の基礎理論を学びたい方。学校・病院・企業の中で臨床現場を作ることに難しさを感じている方。既に開業している、開業を考えている臨床心理士等。

テキスト：テキスト一覧 No. 12

日程：全 10 回 第 3 土曜日 11:50 ～ 13:50
2016/4/16, 5/21, 6/18, 7/16, 9/17, 10/15, 11/19, 12/17,
2017/1/21, 2/18

料金：86,400 円

定員：6 名内外

コース No. 1616
実践研修プログラム

講師：中村有希

単位：1 単位

コース目標・内容：

臨床心理士指定大学院の実習機関として、臨床心理士資格取得者の更なる実務研磨の場として、利用できるプログラム

である。

本プログラムの最大の特徴は、臨床実践の場にチームの一員として参加し、その体験を通じて研修することができる「参加型実習」にある。

<実習内容>受付業務の一部を指導のもと行う／自己課題の明確化／インテークの基礎となる理論学習・演習に必要な講座への参加観察／インテーク面接の観察／スーパーヴィジョンの陪席

<過去実績>家庭裁判所調査官研修 (見学実習)、放送大学実習、開業臨床心理士の実務研磨のための実習、臨床心理士資格取得見込者の実習

受講資格・対象：

臨床心理士資格取得見込者、臨床心理士、ソーシャルワーカー、看護師、医学生の臨床研修としても可。

料金：10,800 円 (週 1 回 4 時間) ～

定員：年間 4 名

専門コース：専門技法

コース No. 1620

教育分析（グループ）

セラピスト：小谷英文

単位：1 単位（年 16 時間以上）

コース目標・内容：

当研究所の個人心理療法・集団精神療法による教育分析は、心理療法家・カウンセラーの成熟性を目指す心理療法である。当研究所の教育分析には、個人で受ける個人教育分析と、専門家が集まって共に受ける集団精神療法・アイデンティティグループがある。

受講資格・対象：臨床心理士の有資格者、対人援助専門職の方。

日程：

①男性グループ 第1・第2・第3 木曜 16:40～17:55

料金 10,800 円／月

②女性グループ 第1・第2・第3 木曜 18:00～19:15

料金 10,800 円／月

③男女グループ（臨床経験 10 年以上）

第2・第4 木曜 19:30～21:00 料金 21,600 円／月

コース No. 1621

教育分析（個人）

セラピスト：研究所セラピスト

単位：1 単位（年 16 時間以上）

コース目標・内容：

当研究所の個人心理療法・集団精神療法による教育分析は、心理療法家・カウンセラーの成熟性を目指す心理療法である。当研究所の教育分析には、個人で受ける個人教育分析と、専門家が集まって共に受ける集団精神療法・アイデンティティグループがある。

受講資格・対象：臨床心理士の有資格者、対人援助専門職の方。

日程：時間・曜日は適宜

料金 10,800 円（税込）／1 回～

コース No. 1622

スーパーヴィジョン（グループ）

スーパーヴァイザー：橋本和典

単位：1 単位（年 16 時間以上）

コース目標・内容：

グループによる相互学習効果も利用したグループスーパー

ヴィジョンである。心理療法のケースが望まれるが、力動論を含む精神分析的なオリエンテーションのカウンセリング、プレイセラピー、コンサルテーションも受け入れる。

受講資格・対象：これまでに PAS の卒後研修プログラム（取得単位 4 単位以上）を受講した方、あるいは 2016 年度中に 4 単位以上取得予定であることが、参加条件となる。

日程：毎週水曜 18:15～21:00

料金：6,480 円／1 回 定員：7 名

テキスト：テキスト一覧 No. 5, 6

コース No. 1623

スーパーヴィジョン（個人）

単位：1 単位（年 16 時間以上）

コース目標・内容：

カウンセラー、ソーシャルワーカー、看護師、医師、教師、保育士、その他、人間関係に関わるどのような相談活動に対しても受けられる。面談スーパーヴィジョン／遠隔地 SKYPE スーパーヴィジョン、またグループでも受け付けます。時差の問題がなければ、海外とも行うことができる。

・面談対応に困った時：危機介入スーパーヴィジョン

・面談相手をもっと理解したい時：分析スーパーヴィジョン

・面談の組み立てに困った時：アセスメントスーパーヴィジョン

・面談の展開に困った時：介入展開スーパーヴィジョン

・カウンセリングや心理療法を一から学びたいとき：訓練スーパーヴィジョン

スーパーヴァイザー：

学位を有し、もしくはそれ相当の実践／研究経験を有し、カウンセリング／心理療法／集団精神療法の指導者訓練を受けたスーパーヴァイザーが担当する。

受講資格・対象：臨床心理士の有資格者、対人援助専門職の方。

日程：時間・曜日は適宜

料金 10,800 円（税込）／1 回～

コース No. 1624

プレセラピー技法講座

講師 中村有希 他

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

コース No. 1625

青年期・困難患者心理療法講座

講師：橋本和典

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

コース No. 1626

集団精神療法の基礎

講師：小谷英文

単位：本コース単独で 1 単位。

16-1,16-2 の夏期・冬期の集中コースを総合履修する

ことによって 4 単位取得。

各コース単独履修も可。その場合は各 1 単位。

コース目標・内容：

集団精神療法事態で生じる現象の力学を精神療法的展開とするための基礎から、集団精神療法を構成し終結するまでの技法を講義と体験によって学ぶ。

＊夏集中演習：スキルアップセミナー、冬集中演習：グループダイナミクスワークショップを合わせてのコースであるが（別途料金各 32,400 円）、それぞれ単独に受講することもできる。

受講資格・対象：

PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得した者。

テキスト：テキスト一覧 10, 8

日程：

全 10 回 第 3 月曜（3 月のみ第 2 月曜）19:00～21:00

2016/4/18, 5/16, 6/20, 10/17, 10/31, 11/21, 12/19,

2017/1/16, 2/20, 3/13

料金：86,400 円

定員：20 名

＜集団精神療法 短期集中ワークショップ＞

コース No.16-1：集団精神療法スキルアップセミナー
2016/7/30（土）～31（日）

コース No.16-2：グループダイナミクスワークショップ
2016/12/3（土）～4（日）

コース No. 1627

（NEW）個人と組織の人間力開発

講師：小谷英文・髭香代子・宇佐美しおり・花井俊紀

単位：1 単位

コース目標・内容：

看護師、臨床心理士、スクールカウンセラー、企業リーダー、の個人専門能力は人の中で、そして集団、組織の中で、しかも多職種の中で効力を持つものでなければ力を発揮できない。その力を高め開発するには、人の中で自分の能力を自覚し、高め、それをネットワーク化するリーダーシップへと展開しなければならない。組織（病院／病棟、集団、部署、治療チーム、学校／学年、クラス、保健室、企業／重役、部署、チーム）で専門性を発揮するアサーティヴな個人への介入技法、コンサルテーション、組織への介入に関する理論と技法を修得する。多職種が共通して獲得すべきスキルの上に専門性を高める多職種共同プログラムである。

受講資格・対象：

高度専門実践看護師、医療臨床心理士、スクールカウンセラー、企業リーダー、または PAS 卒後研修センターの関連単位を 4 単位以上取得した者。

テキスト：テキスト一覧 No. 8, 6, 4

日程：年 10 回 第 2 土曜 14:00～16:00

2016/4/9, 5/14, 6/11, 7/9, 9/10, 10/8, 11/12, 12/10,

2017/1/14, 3/11

料金：8,640 円／1 回

定員：10 名

コース No. 1628

（NEW）困難患者の力動的対応 - 事例検討とロールプレイ

講師：宇佐美しおり・髭香代子・花井俊紀

単位：1 単位

コース目標・内容：

ケア困難患者やケア困難な状況に遭遇し、患者の精神状態のアセスメントと精神状態を早期に回復させるための介入技法を CNS の立場で事例を通して検討する。さらに、CNS としての組織内での動き方、治療チーム・多職種との連携と介入、倫理的問題に遭遇した場合の介入方法の検討などを事例を通して行う。

※受講者は全員自験例一例を別途事前課題規定（PAS ホームページ参照）に従い、A4 用紙 1 枚に準備持参すること

受講資格・対象：

日本 CNS 協議会 系統的卒後トレーニングプログラム受講者

テキスト：テキスト一覧 No. 8, 6, 4

日程：全 9 回 第 4 土曜（10 月のみ第 5） 14:00 ～ 16:00
2016/5/28, 6/25, 8/27, 9/24, 10/29, 11/26, 2017/1/28, 2/25, 3/25

料金 38,880 円

定員：20 名

コース No. 1629
サポーターセラピー

講師：小谷英文

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

コース No. 1630
フロイト文献講読講座－第Ⅱ期『精神分析入門講座』①－

講師：能幸夫

単位：1 単位

コース目標・内容：
まさにちょうど 100 年前、第一次世界大戦の混乱の中で、冬学期の 1915 年 10 月から 1916 年 3 月まで、Freud. S. によってウィーン大学でなされた講義が『精神分析入門講座』の第一部と第二部であった。講義は翌年の冬学期の 1916 年 10 月から 1917 年 3 月も第三部が継続してもたれた。フロイト文献講読講座第Ⅱ期は、第Ⅰ期『夢解釈』に続いて、この『精神分析入門講義』を素材とする。『精神分析入門講義』を縦軸に、各講義に関連する重要文献をその都度確認しながら、フロイトが講義の中で、どのような表現を用いて精神分析のエッセンスを伝えようとしていたか、フロイト自身の語り口そのものにも触れ、ともに読み込んでみよう。そこには新たな再発見が待っている。

受講資格・対象：臨床心理学専攻大学院生以上。

テキスト：Freud. S. 「フロイト全集」

日程：全 10 回 第 4 木曜 19:30 ～ 21:00
2016/4/28, 5/26, 6/23, 7/28, 8/25, 10/27, 11/24, 12/22, 2017/1/26, 2/23

料金：86,400 円

定員：7 名内外

コース No. 1631
心理教育としての絵本の読み聞かせ

講師：高田毅 他

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

コース No. 1632
積み木プレイセラピーコース

講師：大橋良枝

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

コース No. 1633
心理療法事例アセスメント法 実技演習

講師：小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：
受講者の実践事例をそのまま変化の過程に即してアセスメントするための事例フォーミュレーション法を学ぶ。事例研究の基本を身につけること、スーパーヴィジョンを受け身的ではなく能動的に、仮説検証的セラピーの妥当性を検討する場とすることができるようになるための、実践技法コースでもある。受講者は、自験例を定めて全コースを通じ、過程アセスメントを進め、事例テーマに沿ったアセスメントにより実証的シングルケーススタディを終えることとする。

受講資格・対象：
PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 8, 6, 4

日程：全 10 回 第 2 土曜 16:15 ～ 18:15
2016/4/9, 5/14, 6/11, 7/9, 9/10, 10/8, 11/12, 12/10, 2017/1/14, 3/11

料金：86,400 円

定員：20 名

コース No. 1634
心理療法特論：PAS 心理療法

講師：小谷英文

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

コース No. 1635-1
SET（自我起動鍛錬プログラム）トレーナー養成講座：基礎コース

講師：中村有希

単位：1 単位

コース目標・内容：
SET とは、我々が開発した新しい心理教育プログラムである。カウンセリングや心理療法に導入しても話をしない、動機が語れない／明確にならない人々が増えている。大きなトラウマを負ったために、その出来事を口にできなくなる人々、日常場面においても、児童・青年、そして大人でさえ声を発することなく沈黙し、自分の内に引きこもる人々がいる。そのような人々は、まず、言葉で表現することそのものの安全感、楽しさや喜びを身体感覚で体験することが必要である。SET は、頭で考えて言葉にするのではなく、語ることそのものが面白いと体験できるよう、精神分析的心理療法を理論基盤として組み立てられた心理教育手法である。
本講座は、SET プログラムの基礎理論の修得、およびトレーナーとしての実践力の練磨を目標とし、講義＋演習形式で進める。コ・トレーナーとしてのライセンス取得のための試験があり、合格すれば、トレーナーのスーパーバイズのもと、本プログラムを実施することができる。

受講資格・対象：
臨床心理士、教師、スクールカウンセラー、産業カウンセラー、ソーシャルワーカー、看護師、等々

テキスト：テキスト一覧 No. 10, 3, およびアメリカ集団精神療法学会（AGPA）テキスト（印刷中）

日程：全 7 回 第 4 土曜 14:30 ～ 16:30
2016/5/7, 7/2, 9/3, 10/1, 2017/1/7, 2/4, 3/18

料金：86,400 円

定員：6 名

コース No. 1635-2
SET（自我起動鍛錬プログラム）トレーナー養成講座：アドバンスコース

講師：中村有希 他

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

コース No. 1636-1
SMG ファシリテータートレーニング講座

講師：花井俊紀

単位：1 単位

コース目標・内容：
しなやかでたくましい心を作るには、自分の心と向かい合うことが必要である。広く、そして深い心の世界に向かい合うためには、心の中にあるものを表現し、感じ、見る力が必要である。昨今、この力が弱い大人や子どもが増えており、キレる問題、過食・依存の問題、慢性的なうつの問題、トラウマ治療が進まない問題を生み出している。心と向かい合う力を鍛え、育てることが、心理臨床、教育、企業、あらゆる場面で求められている。
SMG は、物語作りという創造的な活動を通じて、自分の心に向かい合う力を活性化し、再び鍛え、育てることができるグループセラピー手法である。心理療法家・カウンセラー・ソーシャルワーカー・教職員・企業人など様々な領域の方にとって役立てることが可能である。
本講座は、SMG を学び、実践できるようになるための第一段階として、心理教育を目的に SMG を実施するための理論・態度・技術を学び、資格を取得するための講座である。SMG 手法を身につけ、実践のための武器を手に入れよう。

※ 受講希望者は、別紙「Story Making Group トレーナートレーニングの規定」も合わせて参照し、訓練生登録を行うこと。

受講資格・対象：
臨床心理士、臨床発達心理士、看護師、ソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、グリーフカウンセラー、企業カウンセラーなどメンタルヘルス専門職、小中高の教員と養護教諭、大学教員、幼稚園教諭・保育士など、教育関連専門職、企業リーダー・企業研修担当者など。

テキスト：配布マニュアル、およびテキスト一覧 No. 6

日程：全 5 回 第 1 土曜日（10 月のみ第 4 週）
理論：12:00 ～ 13:30 演習：14:00 ～ 16:00
2016/5/7, 7/2, 9/3, 10/22, 2017/1/7

料金：86,400 円

定員：8 名

コース No. 1636-2
SMG コ・リーダートレーニング講座

講師：花井俊紀

単位：1 単位

コース目標・内容：

SMG は、フロイトの理論原理と精神分析的システムズ理論に基づき、精神療法に抵抗の強い陰性治療反応を示しやすい困難患者やトラウマを抱えている子どものプレセラピィ処方として、理論と技法、技術が構成された構成的集団精神療法である。

主訴や求めがはっきりせず、すぐにカウンセリング・心理療法が始められない人々へのプレセラピィ処方として、語るに語れぬトラウマを抱える人々への PTSD 予防と治療準備処方として、自分自身のアイデンティティを探索する人々へのアイデンティティ・グループ処方として、臨床的实践が可能である。

本講座は、ファシリテーターの心理教育としての実施から発展し、コ・リーダーとして臨床的に SMG を実施するための理論・態度・技術を学び、資格を取得するための講座である。

受講資格・対象：

SMG ファシリテーター資格を習得していること、もしくは同等の SMG 実践能力の認定を受けていること

テキスト：配布マニュアル、およびテキスト一覧 No. 6, 10

日程：全 10 回 第 3 土曜日

理論：12:00 ～ 13:30 演習：14:00 ～ 16:00

2016/4/16, 5/21, 6/18, 7/16, 9/17, 10/15, 11/19, 12/17, 2017/1/21, 2/18

料金：172,800 円

定員：8 名

コース No. 1636-3
SMG リーダー・トレーナートレーニング講座

講師：花井俊紀

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

ワークショップ・集中演習

コース No. 16-1
集団精神療法スキルアップセミナー

講師：小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：

技法展開技術を磨くには、集中演習が欠かせない。ブートキャンプである。理想的には、1 週間合宿してみっちりやるのがプロ養成だが、冬のダイナミックスワークショップに繋いだ継続トレーニングで全 4 日間の前半プログラムである。参加者それぞれの個人課題のベースラインを定めて、ブラッシュアップ目標の達成を図る。現在の集団精神療法家としての課題を明瞭にして参加のこと。

受講資格・対象：PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 10, 8

日程：2016/7/30 (土) ～ 31 (日)

土曜：10:00 ～ 17:30 日曜：9:00 ～ 13:30

料金：32,400 円 (税込)

定員：20 名

コース No. 16-2
グループダイナミックスワークショップ

講師 小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：

心理学概念のグループダイナミクスを臨床展開の中で捉えることは、曖昧になりがちである。グループプロセスとグループダイナミクスの違いを明瞭化し、集団精神療法をダイナミックに展開する分析介入技術を磨く。参加者によるグループ演習によって構成する夏学期のスキルアップセミナーに続く集中演習である。参加者は、臨床の場でグループダイナミクスへの自分自身の介入課題を整理して参加することが求められる。

受講資格・対象：PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 10, 8

日程：2016/12/3 (土) ～ 4 (日)

土曜：10:00 ～ 17:30 日曜：9:00 ～ 13:30

料金：32,400 円 (税込)

定員：20 名

コース No. 16-3
集中面接法演習

講師 小谷英文

単位：1 単位

コース目標・内容：

心理療法面接は、往往にして密室化される。心理療法が実際に構成され運営されて展開される空間は、ひとえにセラピストの知識、態度、その場の運営の真摯な取り組みにかかっている。したがって、その面接展開の技術は人前にさらされないかぎり、偏向や縮こまりが必ず生じ、クライアントを前にしての理論知 (K) とその運用に関わる態度 (A) そして面接実践 (P) の間に亀裂や歪みが生ずる KAP ギャップの問題は必ず起きる。集中面接法演習は、それぞれの経験や能力に応じて、自分の面接法を鏡に映してその KAP 統合とずれを確認すると同時に、面接法の統合性と個々のスキルアップを図る、年一度のブートキャンプである。プロの継続参加が歓迎される。

受講資格・対象：PAS 卒後研修センタープログラムの単位を 4 単位以上取得している者。

テキスト：テキスト一覧 No. 8

日程：2017/3/4 (土) ～ 5 (日)

土曜：10:00 ～ 17:30 日曜：9:00 ～ 13:30

料金：32,400 円 (税込)

定員：20 名

コース No. 16-4
対人援助職のための応答構成

講師 能幸夫・伊藤裕子・橋本麻耶

単位：年間、全回参加で 2 単位

コース目標・内容：

応答構成とは、心理療法・カウンセリングにおけるクライアントの発言に対するセラピスト・カウンセラーの応答を、時間を止めて、そのプロセスを吟味していく訓練である。心理療法・カウンセリングの訓練はつねに応答構成に始まり応答構成に終わる。私たちがふだん無意識のうちに応答しているそこにもこの応答のプロセスはある。応答構成入門講座は、応答構成プロパーコース (16 抜粋を全て行う) の内の 1 回 (3 抜粋) に参加し、応答構成を入門として体験してみるコースである。精神分析的システムズ理論のエッセンスが詰まった応答構成訓練にともに入ってみよう。

受講資格・対象：
サイコセラピスト、カウンセラー、ソーシャルワーカー、看護師、医師、養護・福祉施設の職員などの対人援助職を専門とする者。

テキスト：テキスト一覧 No. 9

日程：全 5 回 日曜日 9:30 ～ 17:15
2016/5/15, 7/10, 9/11, 11/13, 2017/1/15

料金：16,200 円／1 回 10,800 円／1 回（大学院生）

コース No. 16-5
うつ・PTSD 対応臨床心理学講座（集中演習）

講師 橋本和典

単位：1 単位

2016 年度は開講せず

コース No. 16-6
臨床家のための Story Making Group

セラピスト 花井俊紀

単位：1 単位

コース目標・内容：
臨床家としてクライアント、患者、児童・生徒の前に立つときに、我々には愛と怒りを軸に様々な情緒反応が生じる。この反応は不可避なものであり、これを認めて向かい合い、己を理解し、受け入れ、そしてクライアント・患者・児童や生徒への理解に役立てていくことは、我々臨床家が生涯かけて取り組んでいくことの一つである。

SMG は、物語作りという創造活動とグループ作業を通して、安全に自分の心を表現し、自分のエネルギーや情緒に触れ、それを見て、味わい、自分のものにすることができる集団精神療法プログラムである。SMG をメンバーとして体験し、臨床家が自己理解・自己点検に取り組むのが本プログラムである。物語作りを通して、自分のエネルギーに触れ、自我を思い切り使ってみて、広がった自己の世界を味わってみた時に、どんな自分が見えてくるか、取り組んでみよう。

受講資格・対象：
臨床心理士・カウンセラー・看護師・医師・教師・福祉関連職の方

日程：土日開催 ① 2016/4/2 ～ 3、② 10/1 ～ 2
各回 7 セッション
土曜日：10:00 ～ 17:30 日曜日：9:00 ～ 13:30

料金：各回 21,600 円（税込）

定員 10 名

コース No. 16-7
ライフサイクル・アイデンティティ・グループ

セラピスト：能幸夫 他

単位：1 単位

コース目標・内容：
アイデンティティ・グループとは、5 ～ 8 名の小集団の中で、グループセラピストという心の専門家とともに、自分自身のアイデンティティ（自分らしさ）を探求し、それまでの生きてきた道のりを愛で、現在の自分の軸を確かなものにし、未来を創りあげていく活力を得るためのグループである。

受講資格・対象：
1 年というライフサイクルの中で、自分らしさの耕しの時間が欲しい方、忙しい日常の中、週末を使って心の成熟を求めたい方、自分の人生を味わい深いものにしたい方、臨床心理士をはじめ、対人援助職に携わる臨床家の方。

日程：年 3 回 土日開催
① 2016/6/4 ～ 5
② 2016/10/22 ～ 23
③ 2017/1/28 ～ 29
各回 7 セッション
土曜：9:50 ～ 17:00 日曜：9:00 ～ 13:40

募集グループ：青年グループ（17-25 歳）・多世代グループ（17 歳以上）・臨床家グループ

料金：
1 回毎 32,400 円（社会人・大人）21,600 円（学生）
3 回パック料金 86,400 円（社会人・大人）54,000 円（学生）

定員：各グループ 5 名内外

コース No. 16-8
たこ天 2016

セラピスト：研究所セラピスト

単位：1 単位

コース目標・内容：
「たこ天」とは、子どもから大人までが「た」くましく、「こ」どもの純粋な心を捨てない、自分を取り戻す空間（「天」国）を創り出すプログラムである。家族が力を失いつつある中、我々は家族よりも少し大きい 5 ～ 7 名のグループ（小グループ）を組み、潜在している心の能力を人間関係の中で発揮し、磨くことを目的とする。それが全員で集まるグループ（大グループ）でも通用するかを試し、さらに磨きをかけ、自分のアイディアで自分がリーダーシップを取るグループ（インタレストグループ）も行う。4 日間、参加者 50 名の中で自分を活かし、皆をも活かす生き方を見つけよう。

受講資格・対象：
高校生以上の男女。参加前に事前オリエンテーションを行う。

開催場所：PAS 心理教育研究所

日程：2016 年 8 月 20 日～ 23 日（火）通い形式

料金：
54,000 円（社会人・大人）
43,200 円（大学生）
32,400 円（高校生）

定員：36 名（定員になり次第締切）

公開講座

コース No. Open 1

対話で育てるリーダーシップ講座 一応答構成を用いてー

講師：小谷英文・中村有希

コース目標・内容：

親と子、同僚同士、教師と親の対話が成り立たないことは今、珍しくありません。容易にキレてしまう問題、うつの問題、クレマーの問題等々、いずれも対話の中で安全な心の空間が失われた結果です。

自分是对話の中で人にどのような影響を与えているのか、それを知った上でどのような対話展開ができるのか、「応答構成」という手法がそれを教えてくれます。対話の中で1) 自分の内にあるリーダーシップを知り、2) 自分自身の資源を活かし、3) 相手の資源を活かせるようになる、4) 落ち着いて自分自身を感じ、対話ができるようになることを目指します。

対象：親、夫婦、社会人の男女

日程：毎月第2水曜日 13:00～14:30

2016/4/13, 5/11, 6/8, 7/13, 8/10, 9/14, 10/12, 11/9, 12/14, 2017/1/11, 2/8, 3/8

料金：3,000 円（税込）

コース No. Open 2

ヨガはどうでしょう！

講師：松本恵子

コース目標・内容：

「身体が硬いから・・・」という理由でヨガを敬遠されている方はいませんか？難しいポーズに挑戦するのではなく、自分の身体に向き合うところから始めてみましょう。ポーズに呼吸を合わせ、更に身体に意識を集中させていきます。やすらぎのポーズで呼吸を整えながら、身体をいたわる感覚も味わってみませんか。家事や育児にお疲れのお母さんも大歓迎。どうぞ気楽に遊びに来て下さい。

インストラクター 松本 恵子

ヨガの後は、研究所内のカフェでお茶をしながらヨガ体験の感想、日ごろの愚痴等々、お話ししながら、くつろぎましょう。

女主人 中村 有希

日程：毎月第4木曜日 10:30～11:30

2016/4/28, 5/26, 6/23, 7/28, 8/25, 9/29 (第5木曜), 10/27, 11/24, 12/22, 2017/1/26, 2/23, 3/23

受講料：1,200 円（税込）

準備：参加者は、動きやすい格好でお越しください。またヨガマットもしくはタオルを1枚、ご持参ください。

コース No. Open 3

児童・生徒指導講座 ーキレル・こもる・多動な子どもへの対応ー

講師：雨宮基博・中村有希

コース目標・内容：

人間が成長するためには、危機を乗り越える過程が必要である。先生方にとって、苦手だと感じる問題こそ、成長へのヒントがある。

本セミナーでは、先生方が困っている課題に対して、ご自身が児童・生徒にどのような影響を与えているのか分析し、自分の内にある自己資源を活かし、同時に児童・生徒、同僚教師、学校組織の資源を活かしつつ、協働していくコツを学びます。先生方御自身の自己資源を活かし、理論と技術を噛み合わせ、体験的に学び合うことを通して、生徒指導の実践力を磨いていきます。

どんな困難な教育課題においても、それを経験知にし、教師として成長していく契機にしていきたいと思います。先生方が学校場面でここをなんとかしたい！と思われる局面や具体的な場面（先生と生徒、あるいは先生同士のやりとり）をお持ちください。ご参加をお待ちしております。

対象：教師・養護教諭・指導員・相談員

日程：毎月第4土曜日 14:00～16:00

2016/4/23, 5/28, 7/23, 9/24, 11/26, 12/24, 2017/1/28, 2/25, 3/25

受講料：3,000 円（税込）

準備：参加者は、児童・生徒との対話場面やお困りの状況を書いて、ご持参ください。

コース No. Open 4

主張訓練 SET（セット）

講師：中村有希

コース目標・内容：

SET（セット）は、「考える」前に「感じ」て、「感じ」たものを自分の中に収めなおすプログラムです。物怖じし、ストレートに想いを表現することが難しいとき、ほとんどが無意識にいろんなことを考えています。もちろん生きていくために、上手に社会に適応するために考えることは必要なことです。しかし、時折自分の中のシンプルな声を、感覚を聞いてあげる機会を作らなければ、容易に自分の欲するもの、本来もつ自身のエネルギーを見失ってしまいます。自分の身体全体で自分を感じ、自分で自分の活力を取り戻すためのソフトウェアを提供します。

対象：中学生以上の男女

日程：毎月第3土曜日 14:00～15:30

2016年4月25日（土）スタート

受講料：3000 円（税込）

コース No. Open 5

SMG アイデンティティ・グループ

セラピスト：花井俊紀 他

コース目標・内容：

SMG アイデンティティ・グループは、物語作りという創造活動とグループ作業を通して、自分らしさ（アイデンティティ）を発見し、それを太くしていくためのグループ・プログラムである。メンバーひとりひとりが物語を作り、それを元にグループで一つの大きな物語を作るという創造活動を行う。物語に自分の心の世界とエネルギーを表現し、味わってみよう。どんな自分が見えてくるだろうか。回を重ねるごとにより自分らしい物語を書いてみよう。いつもの馴染みのある自分と、いつもとは違う一回り大きな自分が見えてくるだろう。その両方を「これが私だ」と思えた時に、我々のアイデンティティは太くなる。

2日間思い切り汗をかいて、自分らしさを探してみよう。

対象：18歳以上の男女

日程：土日開催 ①2016/6/4～5 ②2017/1/8～9

各回7セッション

土曜日：10:00～17:30 日曜日：9:00～13:30

料金：各回21,600 円（税込）

定員10名

コース No. Open 6

ライフサイクル・アイデンティティ・グループ

セラピスト：能幸夫 他

コース目標・内容：

アイデンティティ・グループとは、5～8名の小集団の中で、グループセラピストという心の専門家とともに、自分自身のアイデンティティ（自分らしさ）を探究し、それまでの生きてきた道のりを愛で、現在の自分の軸を確かなものにし、未来を創りあげていく活力を得るためのグループである。

受講資格・対象：

1年というライフサイクルの中で、自分らしさの耕しの時間が欲しい方、忙しい日常の中、週末を使って心の成熟を求めたい方、自分の人生を味わい深いものにしたい方、臨床心理士をはじめ、対人援助職に携わる臨床家の方。

日程：年3回 土日開催

①2016/6/4～5

②2016/10/22～23

③2017/1/28～29

各回7セッション

土曜：9:50～17:00 日曜：9:00～13:40

募集グループ：青年グループ（17-25歳）・多世代グループ（17歳以上）・臨床家グループ

料金：

1回毎 32,400 円（社会人・大人）21,600 円（学生）

3回パック料金 86,400 円（社会人・大人）54,000 円（学生）

定員：各グループ5名内外

コース No. Open 7

たこ天2016

セラピスト：研究所セラピスト

単位：1単位

コース目標・内容：

「たこ天」とは、子どもから大人までが「た」くましく、「こ」どもの純粋な心を捨てない、自分を取り戻す空間（「天」国）を創り出すプログラムである。家族が力を失いつつある中、我々は家族よりも少し大きい5～7名のグループ（小グループ）を組み、潜在している心の能力を人間関係の中で発揮し、磨くことを目的とする。それが全員で集まるグループ（大グループ）でも通用するかを試し、さらに磨きをかけ、自分のアイディアで自分がリーダーシップを取るグループ（インタレストグループ）も行う。4日間、参加者50名の中で自分を活かし、皆をも活かす生き方を見つけよう。

対象：高校生以上の男女。参加前に事前オリエンテーションを行う。

開催場所：PAS 心理教育研究所

日程：2016/8/20（土）～23（火）通い形式

料金：

54,000 円（社会人・大人）

43,200 円（大学生）

32,400 円（高校生）

定員：36名（定員になり次第締切）

テキスト一覧

1: Busch, F., Ruddin, M., and Shapiro, T. (2005). Psychodynamic treatment of depression. Washington, DC., American Psychiatric Publishing. (牛島定信・平嶋奈津子（監訳）(2010). うつ病の力動的的精神療法 東京：金剛出版.)

2: Jacobson, E. (1971). Depression: Comparative studies of normal, neurotic, and psychotic conditions. New York, International Universities Press. (牛島定信・奥村幸夫・安岡誉・森山研介（訳）(1983) うつ病の精神分析 東京：岩崎学術出版社.)

3: 河崎一郎 (2008). 主張訓練 SET 現代のエスプリ. りょうせい・至文堂.

4: 小谷英文編 (1994). ガイダンスとカウンセリング. 東京：北樹出版.

5: 小谷英文 (2005). 精神分析・集団精神療法のスーパーヴィジョン. 藤原勝紀編 現代エスプリ別冊 臨床心理スーパージョン. 東京：至文堂. pp. 78-87.

6: 小谷英文 (2008a). ダイナミック・コーチング. 東京：PAS 心理教育研究所出版部.

7: 小谷英文編著 (2008b). グループセラピの現在 現代のエスプリ. 東京：至文堂／りょうせい. (配布)

8: 小谷英文編 (2012a). 現代心理療法入門. 東京：PAS 心理教育研究所出版部.

9: 小谷英文（編著）(2012b). 安全空間生成技法：応答構成法. 心理面接－安全空間創成の対話法－第 1 章. p.10-42, ICU21 世紀 COE プログラム「平和・安全・共生」研究教育モノグラフ 2 号（必要箇所配布）

10: 小谷英文 (2014a). 集団精神療法の進歩. 東京：金剛出版.

11: 小谷英文 監訳 東日本大震災支援合同チーム訳 (2014b). 最新大災害メンタルヘルスケアガイド 不測の衝撃－危機介入に備えて知っておくべきこと. 東京：金剛出版. (Stoddard, F., Katz, C., & Merlino, J. (2010). Hidden Impact: What you need to know for the next disaster – A practical guide for clinicians.)

12. Langs, R (1973). The Technique of Psychoanalytic Psychotherapy, Volume 1. New York: Jason Aronson.

2016 年度開講講座 スケジュール表

週	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
第 1 週			18:15-21:00 1622 Group SV	16:40-17:55 1620 教育分析 Gr. 男性		12:00-16:00 1636-1 SMG ファシリ
				18:00-19:15 1620 教育分析 Gr. 女性		
				19:30-21:00 1620 教育分析 Gr. 男女		
			第 2 週	19:00-21:00 1612-1 技法論		
		18:00-19:15 1620 教育分析 Gr. 女性		14:00-16:00 1627 個人と組織		
		19:00-21:00 1612-2 介入分析法		16:15-18:15 1633 事例アセスメント		
第 3 週	19:00-21:00 1626 集団精神療法基礎			18:15-21:00 1622 Group SV	16:40-17:55 1620 教育分析 Gr. 男性	
				18:00-19:15 1620 教育分析 Gr. 女性	12:00-16:00 1636-2 SMG コ	
				19:00-21:00 1614 うつ・PTSD 講座		
				19:30-21:00 1620 教育分析 Gr. 男女		
	第 4 週		19:00-21:00 1612-3 グレートケース		18:15-21:00 1622 Group SV	19:00-21:00 1611 ロールプレイ演習
			19:30-21:00 1630 フロイト文献購読		14:30-16:30 1635-1 SET 基礎	
日曜日						
9:30-17:15 1613 対人援助職のための応答構成						



小谷 英文

理事長・トレーニングスーパーバイザー
(国際基督教大学名誉教授)



能 幸夫

所長・常務理事



橋本 和典

非営利事業部担当理事
(国際基督教大学准教授)



中村有希

クリニカルディレクター
(東京医科大学非常勤講師)



橋本麻耶

兼任セラピスト
(神奈川衛生学園専門学校学生相談室)



髙香代子

非常勤ファカルティ
(多摩美術大学学生相談室)



花井俊紀

非常勤セラピスト
(野の花メンタルクリニック・カウンセリング
オフィス)



伊藤裕子

兼任セラピスト
(法政大学学生相談室・恵比寿山の診療所)

各コース・開講講座のお申し込み

1) 同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、PAS 心理教育研究所まで FAX・郵送・受付での手渡し、いずれかの方法によって、ご提出ください。

送り先:

PAS 心理教育研究所

〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9

Tel & Fax : 03-6407-8201

2) 各講座の詳細が確定し次第、それぞれのチラシをご用意いたします。PAS の待合室に設置される他、ウェブサイトでも公開いたします。そちらも合わせてご確認ください。

3) 各講座に関して、ご不明な点などございましたら、お気軽に PAS 心理教育研究所 (担当: 中村) までお問い合わせください。

4) お申込みいただきました後、受理通知をお送りします。

